※施工される方へお願い：必ず本書をお施主様へお渡しください。

2015.07

ORDER MADE SLIDE DOOR

GOODOOR

オーダーメイド スライドドア **グッドア**

引違戸 | 引込戸 | 引分戸

取扱説明書

必ずお読みください

NANKAI PLYWOOD 南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1･2･3チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業グループ	北海道･東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	特需 第1･2･3チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

■ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。
間違った取り扱いを行いますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行った場合については、当社での保証は致しかねますのでご注意ください。
■お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

マークに関する説明事項

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。

⚠警告	**この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが死亡または重症を負うことが想定される危害の程度を示す。**
⚠注意	**この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害（※1）を負うことが想定されるか、物的損害（※2）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。** （※1）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガなどをさす。 （※2）物的傷害とは、家屋・家財に関わる拡大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

⃠	**「してはいけない」を示します。**
❗	**「必ず行なっていただくこと」を示します。**

⚠警告

⃠

お子様を本製品で遊ばせない。

上レールにぶら下がったり、扉に乗ったり、乗ったまま開閉しないでください。
扉が破損したり脱落してケガをするおそれがあります。

親または監督者が幼児や子供に対し注意を促すとともに、教育や監督をしてください。

⚠注意

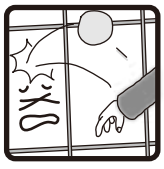
⃠

扉やすき間に指を入れない。

扉と枠の間や扉と扉のすき間に手や指を入れないでください。扉の開閉時に手や指をはさんでケガをするおそれがあります。特に小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、扉のすき間や扉とレール・床のすき間に手や指がはさまれる可能性がありますので十分にご注意ください。

扉には寄りかからない。

扉に一定以上の負荷がかかると、扉が外れ破損による事故やケガのおそれがあります。



強い衝撃を与えない。

扉に物をぶつけたり、ぶつかったりなど、強い衝撃を与えないでください。扉の破損による事故やケガのおそれがあります。

❗

開閉はゆっくり行なう。

扉の開閉は静かに行なってください。扉が破損したり脱落してケガをするおそれがあります。
また勢いよく開閉した場合、指や手、体の一部などをはさんだり激しく当たりケガをするおそれがあります。
開閉に際しては周りに十分注意してゆっくり行なってください。特に小さなお子様には十分ご注意ください。

ご使用上のお願い

● テープ等は使用しない。

粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らないようにしてください。表面化粧がはがれるおそれがあります。

● 油やインクの付着に注意する。

溶剤・薬品・油・インクなどが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。

開閉動作の確認

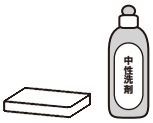
定期的な動作確認と掃除を行なってください。

上・下レールや扉本体上部の吊車周辺などに、ホコリなどの異物が付着したまま長時間使用すると、
上レールや吊車の摩耗の原因となり、正常に走行しなくなるおそれがあります。こまめに清掃を行なってください。

ご注意　上レールおよびスムーザーに潤滑油を塗布しないでください。動作不良を起こすおそれがあります。

扉のお手入れ

アルミ部分



布スポンジなど柔らかいものを使い、洗剤は必ず台所用中性洗剤を薄めて使用してください。

ご注意
- **必ず研磨剤の入っていない台所用中性洗剤を使用してください。その他の洗剤・溶剤などは製品表面の変色や変質、キズがつくおそれがありますので、使用はお控えください。**
- **洗剤は原液のままで使用しないでください。変色するおそれがあります。**
- **金ベラや金属ブラシなどの使用は避けてください。**

パネル部分

パネルはキズがつきやすいのでお手入れの際は下記を参考に、十分注意して行なってください。

パネルについているゴミやほこりなどを柔らかいハンドモップなどで軽く払ってください。
その後、水で 200 倍程度に薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を絞り、軽く拭き取ってください。

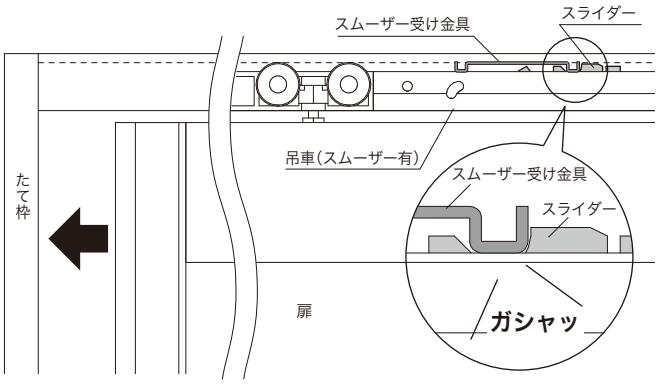
ご注意
- **必ず研磨剤の入っていない台所用中性洗剤を使用してください。その他の洗剤・溶剤などは製品表面の変色や　変質、キズがつくおそれがありますので、使用はお控えください。**
- **洗剤は原液のままで使用しないでください。変色するおそれがあります。**
- **クレンザーやタワシ、堅い布は使用しないでください。**
- **ゴミやほこりが付着したまま拭いたり、パネルを強くこすると、キズの原因になりますので十分にご注意ください。**

スムーザーの自動復帰　※スムーザーが正常に動作しない場合のみ

1 扉を全閉

扉を戸先側にゆっくりと動かし、全閉してください。
30mm 程手前で一度扉が止まりますが、最後まで閉め切ってください。
スライダーがスムーザー受け金具を乗り越えるとガシャッと音がします。

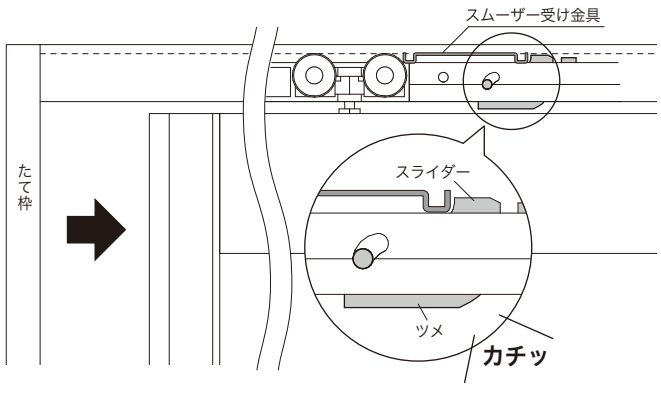
ご注意　必ずたて枠に当たるまで全閉してください。



2 扉を開く

スムーザー受け金具が見えるまで扉を開いてください。
正常に自動復帰するとカチッと音がし、吊車(スムーザー有)下側にツメが出てきます。

ご注意　開閉はゆっくりと行ない、スムーザー自動復帰後は無理に押し込んだり、引っ張ったりしないでください。動作不良の原因となります。



3.スムーザー自動復帰の確認

扉をスライドさせてスムーザーが正しく動作しているか確認してください。
スムーザーが正常に動作するまで、上記 1 ・ 2 を繰り返してください。